

先駆

外

共産主義者同盟
統一委員会
政治部編輯部

発行

先駆社

東京都千代田区神田駿河台3の2、東京ビル内
(251)7211
(251)7213(夜間)
大阪府東淀川区田川通り3の16、万建ビル内
(302)7283

編集人

正木真一

先駆を讀もう

「先駆」毎月一部、20円
20号分面00円(送料)

日本帝国主義の侵略と抑圧—日韓条約粉碎

奴才のデモを国会へ！！

日韓条約粉碎に決起した全部の同志諸君。

我々は、今、歴史的な転機に立たされている。すなわち、めぐりくるときは再び、「日本帝国主義」との対決がわが建屋の課題となったのである。

戦后20年、我々の血を吸い肥え太って来た日本資本主義は、今、朝鮮人民の血をも要求しているのだ。

批准をせよ佐藤政府、朴政権

朴暗黒政権は、宗主人民の激しい反対を押し切って日韓条約を批准した。「エイジエム」の強圧が南朝鮮を支配している。

現在、朴政権は、日本での条約批准を首を長くして待っている。一日も早く日本帝国主義との提携を行い、それによって独裁を強化せんものと朴はあせっている。

日本スルジョアジ—は、朴の要望に心えて朴政権に暗黒軍事政権の維持に力をかけ、そして手なづけ遂には、朝鮮半島支配をその野望としていっている。言葉をまたない。しかも、スルジョアジ—は、通商生産の深化を救う活路として、日韓条約の早期批准を強望している。

日韓斗争はアジア的意義を帯びる

同志諸君。

日韓粉碎斗争の帰結は、全アジア的意義をもつであろう。日韓条約の粉碎は、日帝のスランを決定的に挫折させるのみならず、直接的

に朴政権の崩壊に通ずるのである。そして朴の崩壊は蒋介石をゆさぶり、アジアの反共体制をゆるかし、ベトナム人民をはじめとする一切の反帝斗争を鼓舞し前進させるのである。日韓粉碎は、朴打倒の直接的序曲でありアジア解放の機である。

日韓斗争の敗北は、朝鮮人民を、朴政権と日米帝国主義の三重支配下におくのみならず、米日韓台の反革命体制を強化させ、アジアの解放斗争に甚大な打撃を与えるであろう。そして、かゝる日帝の海外侵略が、それを支えるための国内反動体制を要求し、我々を奈落に突きおとすものであることを、我々は歴史的経験によつて知っている。

我が克服すべき諸君

現在、朝鮮獲得は、我々の生活をうるおす、という宣伝がなされている。だが、他民族を抑圧する民族は決して自由でありえない。マルクスことを、日本人の歴史的教訓に基づいて暴露することか緊急の要となつていっている。単なる朝鮮人民への同情斗争ではないこと、我々自身の為の斗争であること、我々がハッキリされねばならない。次に、日韓条約を米帝国主義の陰謀とし、反米斗争に集約せんとする共産党理論は、その理解が誤つていると共に、実際的には日本帝国主義の免罪に通ずることを鋭

く指摘し糾弾しなければならぬ。次に、社共による運動の系列化私物化に反対しなければならぬ。総評の共産党非難は非難されねばならぬ。共産党のヤキな党派根性は批判されねばならぬ。「反戦青年委員会」を母胎に日韓粉碎の戦線整備は重大な課題である。

カンパだけの斗争反対、11月決戦へ

全都の同志諸君。本日、日韓粉碎にもつた怒りの示威を展開しよう。我々は、カンパウだけのデモ(若くは行列)には反対だ。

都教組、都振務、東交、東水協の同志諸君。10月22日の実力斗争に向けて全力をあげよ。人事院勧告実施ではなく(人事院勧告を美化してはならない)当初の自らの要求をも、て斗おう。日韓粉碎の斗いと結合させよう。

全都の同志諸君。10月22日韓粉碎、都労連支持、にむけて片の前進を開始しよう。都学連の学生諸君。10月29日全都学生ストで政府自民党を震撼せしめ、11月上旬決戦の最前線に立ちよう。全都の諸君。本日の戦斗的デモをステップに11月上旬、日韓粉碎を目ざして全力を傾注しよう。日帝の侵略と抑圧を許すな！

10.16 日韓粉碎 政治集会

社会福祉会館(丸の内線茗荷谷) 6時より 主催・共産主義者同盟